



JAXA 角田宇宙センターの お仕事紹介



2022 年 4 月に角田宇宙センターの所長が交代しました。
今回は新しい所長のお仕事を紹介します。

角田宇宙センター 所長

谷 香一郎 Tani Kouichiro



プロフィール

広島県出身で、縁あって角田までやってきました。

途中で東京に寄り道し、航空学（原動機 = ジェットエンジン）の勉強（？）をしていた。角田に落ち着いた後も米国テキサスへ行ったり、東京へ行ったりもしていました。

趣味は写真、映画観賞（ただし、アクションと SF）、
映画サントラ収集、モデルガン収集。



仕事内容

JAXA の前進の一つ、航空宇宙技術研究所に入所したときから、スクラムジェットエンジン^(※)内部の空気の流れについて研究してきました。関連して、高速流などの基礎的な研究もしていましたが、世紀が変わった 2000 年頃から、研究取りまとめの仕事が多くなりました。今は研究そのものより、研究運営・当センターの運営業務を中心にやっています。

※スクラムジェットエンジンとは…

“空気吸い込みエンジン”とも呼ばれていて、大気中の酸素を取り入れて燃料を燃やすのが特徴のエンジンだよ。燃料を燃やすための酸素をたくさん搭載している H-IIA ロケットなどに比べ、より多くの荷物を積んで行けるんだ！



Q & A

Q 学生時代、得意だった科目、苦手だった科目を教えてください。

A 国語が苦手で、あまり本は読まず、おかげで今も漢字が怪しいです。高校時代は地学、化学、英語が得意で、数学はそこそこ（？）。
苦手は諦めて、好きなことばかり勉強していました。



Q 学生時代はどのようなことを学びましたか？

A 高校までは、化学・英語が好きで時間を割いていました。大学では、航空原動機（エンジン）の空気圧縮部の研究（流体力学）をやっていたら、流体力学の知識は増えましたが、化学の知識が消えちゃいました。数学は真面目にやっておけばよかったです。

Q この仕事に興味を持ったきっかけは何ですか？

A やっぱり『ロケットで宇宙に行きたい』から始まりました。その後、機械の構造に興味が出て、エンジンの道に進みました。

Q この仕事の魅力・やりがいを教えてください。

A 未開の分野が多くあり、いろいろ試行錯誤しながら前に進める仕事です。

Q この仕事の大変なところを教えてください。

A 想像は膨らめど、実現には時間とお金がかかること。よって歩みが遅くなりがちです。それでもコツコツやるしかないので、諦めない意思が大事です。



谷さんの/とある 1 日のスケジュール

7:00 起床
ポーッと朝食にパンを食べて、出社の準備。



8:10 出発



9:00 角田宇宙センター到着
メールチェック、Web 上で溜まった書類等の電子決済（承認ボタンを押す作業）。



9:30 打合せ①

先週実施した試験の結果報告を聞き、本日の試験準備作業の打合せ。



10:10 データ処理
今夏実施した打上試験の報告書用にデータ処理。
(2022/7/24 に観測ロケット S-520-RD1 による超音速燃焼飛行試験を実施しました)



【S-520-RD1】



11:00 事務処理

業務報告確認・連絡メール発出。



12:30 昼食

ちょっと遅めの昼食。



13:00 試験準備作業

ラムジェットエンジン試験設備内にて作業。



14:00 打合せ②

午後の業務に向けて打合せ。



14:30 プログラム作成

打上試験のデータ処理プログラム作成。



15:30 書類チェック

高圧ガス関連書類のチェック。



18:40 資料作成

打上試験の報告書を作成。



19:00 お仕事終了



19:50 帰宅

その日のニュースやカメラの話題などを Web surfing。



21:00 夕食

本日は遅めの夕食。



21:40 夜のひと時

テレビのニュースをハシゴしながら血洗い。その後入浴。



23:00 ビールタイム



23:50 就寝



Q 仕事をする上で大切にしていることを教えてください。

A 仕事が終わらず焦っているときは、一番時間がかかる方法で進めること。ショートカットは良い結果を生まないです。



Q 角田宇宙センターの魅力や強み、自慢できることを教えてください。

A 自然が豊か過ぎますが、国内には角田にしかないような設備がいくつもあります。エンジンや極超音速の研究をしたいなら、ここです。

Q どのような人に JAXA へ入ってほしいと思いますか？

A たくさん疑問を持っている人。もっと知りたいと思っている人。



学生の皆さんへ

大学生や社会人になっても、中学・高校の時に学んだ知識が基礎として必ず役立ちます。土台をしっかり作りながら、自分の好きなことをゆっくり探してください。
JAXA はいろんな分野で「満足しない人」を求めています。

[アンケートにご協力をお願いします](#)



[JAXA の採用情報などはこちら](#)



Q & A おまけ

Q 今までで一番印象に残っている仕事は何ですか？

A 今夏実施した、ロケットを使った燃焼飛行試験です。
6 秒の試験ですが、準備には 5 年かけました。
データも取れてハッピーでした。

(2022/7/24 に観測ロケット S-520-RD1 による
超音速燃焼飛行試験を実施しました)

[詳細はこちら](#)



Q 今までで一番苦労した仕事は何ですか？

A こちらもまた今夏実施したロケットを使った燃焼飛行試験です。
「プロジェクト管理」が必要ですが、
一研究者には、ちんぷんかんぷんの世界ゆえ、
多くの方々に迷惑をかけ、協力も頂き、
なんとか進めることができました。

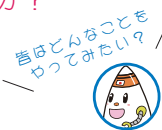


Q もし、JAXA に入社していなかったら、どんな仕事をしていましたか？

A ジェットエンジン製造に関わっていたと思います。

Q もし宇宙に行けたら、どんなことをやりたいですか？

A 丸い地球を眺めてみたいです。



Q 学生時代の学習・体験で、今の仕事に役立っていることはありますか？

A 趣味の世界ですが、中学から始めた写真撮影の技術は役立ちました。
勉強面では数学公式をしっかりと暗記しておいたのが良かったです。



Q 子供のころの夢は何でしたか？

A 研究者です。



Q 今までに読んだ本の中で、オススメの本はありますか？

A 実用書ですが、“Word Power Made Easy” (Norman Lewis 著) を
読んだところ、それまでただの記号だった英単語が、
意味として理解できました。英語の勉強に役立ちます。



Q 休日の過ごし方を教えてください。

A お掃除、お買い物、あとは 3D プリンタを使って
模型を作ったり、写真を撮りに行ったりしています。



3D プリンタで作った
観測ロケット S-520-RD1 の模型です。
分離することのできる設計です。